

表 1. サルモネラによる広域食中毒事件、6 事例の発生状況(その 1)

	千歳市事例①	室蘭市事例②	室蘭市事例③
摂食年月日	1988年 6月 27 日	1988年 7月 7 日	1988年 7月 13 日
発生年月日	1988年 6月 27 日	1988年 7月 7 日	1988年 7月 13 日
患者発生最終日	1988年 不明	1988年 7月 19 日	1988年 7月 22 日
届出	1988年 7月 4 日	1988年 7月 15 日	1988年 7月 19 日
届出または通報者	市内中学校長	医師	市民
患者数	1,266 名(20 小中学校)	3,383 名(21 小学校)	1,933 名(11 中学校)
受診入院者数	受診 233 名 内入院 13 名	受診 1,085 名 内入院 28 名	受診 251 名 内入院 11 名
病因物質	<i>Salmonella</i> Typhimurium	<i>Salmonella</i> Typhimurium	<i>Salmonella</i> Typhimurium
原因食品	(学校給食、保存食なし)錦糸卵	(学校給食、保存食なし)錦糸卵	(学校給食、保存食あり)錦糸卵
納入業者から給食施設への原因食品の運搬	ライトバン、5℃	宅配便、冷蔵	宅配便、冷蔵
給食施設/調理状況	千歳市学校給食センター 25 小中学校。約 10,800 食	室蘭市学校給食西センター 11 小学校、約 5,000 食 室蘭市学校給食東センター 10 小学校約 5,000 食	室蘭市学校給食西センター 6 中学校、約 3,100 食 室蘭市学校給食東センター 5 中学校、約 3,300 食
原因食品調理状況	ボイル→放冷→混合→配送→配膳→摂食	開封→混合→食缶→配送→配膳→摂食	開封→混合→食缶→配送→配膳→摂食
原因食品(冷やしラーメン)摂食率	不明	発病者:92.6% 非発病者:82.0%	発病者:97.4% 非発病者:93.1%

表 1. サルモネラによる広域食中毒事件、6 事例の発生状況(その 2)

	俱知安町 事例④	苫小牧市 事例⑤	千歳市事例⑥
摂食年月日	1988 年 7 月 13 日	1988 年 7 月 14 日	1988 年 7 月 14 日
発生年月日	1988 年 7 月 13 日	1988 年 7 月 14 日	1988 年 7 月 14 日
患者発生最終日	1988 年 7 月 22 日	1988 年 7 月 23 日	1988 年 7 月 22 日
届出	1988 年 7 月 20 日	1988 年 7 月 17 日	1988 年 7 月 17 日
届出または通報者	医師	医師	隊内医務室衛生科長
患看数	1,092 名 (7 小中学校)	2,573 名 (12 小学校)	229 名
受診入院者数	受診 350 名 内入院 10 名	受診 1,061 名 内入院 40 名	受診 229 名 内入院 9 名
病因物質	<i>Salmonella</i> Typhimurium	<i>Salmonella</i> Typhimurium	<i>Salmonella</i> Typhimurium
原因食品	(学校給食、保存食なし) 錦糸卵	(学校給食、保存食あり) 錦糸卵	(事業所給食、保存食なし) 錦糸卵
納入業者から給食施設への原因食品の運搬	クール宅配便 保冷車-20℃	宅配便、室温	ライトバン、室温
給食施設/調理状況	俱知安町学校給食センター 7 小学校 約 2,500 食	第 1 学校給食共同調理場 9 中学校 約 4,700 食 第 2 学校給食共同調理場 3 中学校 約 2,800 食	陸上自衛隊東千歳駐屯地 第一厨房 約 1,100 食 第二厨房 約 1,200 食 第三厨房 約 900 食 第四厨房 約 200 食
原因食品調理状況	ボイル→水冷→開封→配送→配膳→摂食	ほごし→配送→配膳→摂食	開封→食缶→自然解凍→配膳→摂食
原因倉品(冷やしラーメン)摂食率	発病者: 99.4% 非発病者: 79.6%	発病者: 100.0% 非発病者: 67.5%	発病者: 100.0% 非発病者: 不明